



Your smile
connects the
future

TAKETOYO

2026 Recruit

武豊町職員採用案内

先輩職員のお仕事紹介

平成 31 年度入庁

健康福祉部 福祉課

鳥居 直也



住民目線で働き、一つ一つの 出会いを大切にしています

高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定業務、憩いのサロン事業を行っています。高齢者の福祉事業や介護保険に携わっているため、窓口には様々な悩みごとを抱えている方が沢山来ます。一人ひとりに寄り添いながら最善策へ導くことは決して容易ではありませんが、職場の仲間や関係者の方々と協力しながら日々取り組んでいます。

仕事の中で心がけていることは、「住民目線」で働くことです。制度を説明する中で出てくる専門用語は多くありますが、住民の方に安心・信頼して話を聞いていただけるように、伝わりやすい表現や言葉でお話するようにしています。

また、「直接会って話すこと」もとても大切です。私は、一つ一つの出会いを大切にするように心がけています。そうして広がっていく繋がりが後々、仕事に

生きてくることを、身をもって学んだこともあります。最近は、オンライン会議等も増えてきていますが、出来るだけ直接自分で足を運び、顔を合わせるようにしています。



高齢者向けサロンを運営する包括支援センター等、役場を越えて様々な立場の人と情報共有を行い、現場の声を聴く。

平成 28 年度入庁

総務部 税務課

外山 明加



分かりやすい説明を心がけ 安心・信頼していただけるように

税務課固定資産税・家屋の担当をしています。固定資産（土地・家屋・償却資産）を所有されている方に対し、価格に応じた税金の賦課業務を行っています。

家屋担当としては、固定資産税額算出のための家屋調査が主な業務です。町内に新築された家や事務所・工場などへ伺い、建物全体を評価し、その評価をもとに税額決定までを行っています。

窓口や電話での対応では、様々な問合わせ、事例に対応していかなければならず、知識習得の日々です。税制・法令など、毎年変わるものもあるので、それを把握し業務にあたるのは大変ですが、問合わせに対して、納得してもらえるような説明ができたときはやりがいを感じ、日々の業務の励みになっています。

また、新築家屋の評価が主な業務となるため、町内の居宅・工場・店舗等に直接伺いやり取りをします。役場外での関

わりも多く、現場に出て、日ごろ入ることのない建物が見られるのはとても面白いなと感じています。

現在 2 課目になりますが、周りのサポートがしっかりしているので安心して仕事をすることができます。異動ごとに新しいことを学ぶことができ、いろいろ経験ができるのが役場の仕事のおもしろいところだなと感じています。



新築の家に訪問し、天井の高さ、材質等をチェックし、固定資産税を計算する。もちろん、税に関する知識は仕事をしながら一から学んでいく。

平成 23 年度入庁

生活経済部 産業課

加藤 千明



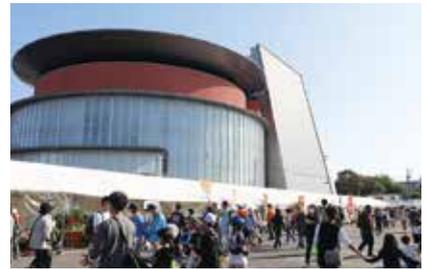
みんなでアイデアを出し、町を盛り上げていく

産業課は大きく分けて、商工と農業の担当に分かれており、私は商工の担当です。仕事の幅は広く、商工振興、観光、消費者行政や産業まつりに関わる仕事をしています。決まった仕事をするというよりも、関わる人と一緒に創り上げていく仕事が多いです。

現在の担当は、役場内はもちろん、役場以外の方と関わる機会がとても多いです。仕事をしていく中で、人との関係性を築くことはとても重要で、人見知りな性格ではありますが、関わる方と仲良くなっている色々な話をしてもらいたい!と思っているため、積極的に話しかけるようにしています。

こういう事がやりたい!と思ったら、「思い」を形にしやすい所がおもしろく、やりがいに繋がると思います。そのためには、日頃からアンテナを張って情報を

収集したり、アイデアを出したりすることが必要だと感じています。



商工会や観光協会等、役場の外で関わる人は様々。情報収集やアイデアを出していくことはもちろん、イベントや事業を成功させるためには周りとのコミュニケーションがとても大切。

平成 31 年度入庁

建設部 土木課

江崎 誠



自分たちが手掛けたものが形に残る

私は、土木課で車や自転車が走る「道路」と水が海まで流れつくまでの「川」を管理しています。作業着を着てヘルメットを被り、現地へ行って業者の方と工事の立ち会いを行ったりしています。もちろん、現場に行くばかりではなく、パソコンを使った事務作業もあります。

私が日々行っている業務の中で、役場の中だけで解決することはほとんどありません。一つ道路を補修することに対しても、役場職員から出る意見だけでなく、

現場を利用する住民の方からの視点、業者の方からの視点が変わって、はじめて多くの課題が見えてくることもあります。様々な方の意見を聞くことで、たくさんの発見があることも面白さの一つです。

そして何よりも、自分が携わった工事現場が完了した時にはやりがいを感じます。工事監督として、設計から完了までを手掛け、自分でピフオーアフターが見えるので達成感があります。



直接現場へ行き、工事の立ち会いを行う。



業者と工事の進め方について打合せをする。町職員として、責任を持って指示等をしていく。

武豊町役場で働く。

武豊町という舞台で、まちづくりに関する業務はとても幅広くあります。一筋縄ではいかないから難しいこともある。だからこそ、やりがいがあって面白い！色々な経験をしながら、“住民のために”何が出来るかを一緒に考えてみませんか。



START

初めは誰でも新人さん！



健康課 (保健師)

堀内 映里 (令和 4 年入庁)

- ①乳幼児健診や育児・健康相談など
- ③仕事後に習い事へ行き、趣味も楽しんでいます！



◀保健師として、赤ちゃん・パパママ教室の先生をすることも。先輩職員に教わりながら頑張っています！

ひとことインタビュー

- ①現在の担当業務は？
- ②プライベートとの両立について



Follow up サポート 職員制度

キャリア採用

キャリア(中途)採用の職員が活躍しています！

私は前職で建築系の仕事をしていた経験を活かし、現在は町内小中学校の建築工事や維持管理に関する業務を行っています。

ある時、私が工事で携わった学校の掲示板に、工事現場の写真と子どもたちからの感謝の言葉が掲示されていたことがありました。普段は表に見えない仕事ですが、地域を支えるこの仕事にとってもやりがいを感じています。



学校教育課

横尾 智也 (令和 3 年入庁)

- ①学校施設の建築工事や維持管理に関すること
- ②職場の仲間と焚火をしたり、サウナでリフレッシュしています

後輩 企画政策課 新保 徹

同じ課の先輩職員が「サポート職員」として新規採用職員に1対1でつき、担当業務の内容や進め方を直接指導、業務遂行や職場生活など、公私における様々な問題について相談・アドバイスを行う制度です。入庁当初は不安も多いと思いますが、この制度で安心して働くことができます。

初めは不安だらけでしたが、この制度のおかげで「こんな質問しても大丈夫なのかな」といったことも気兼ねなくサポート職員に質問できたり、あまり緊張することなく住民や職員と関わることができたり等、のびのびと働くことができました。

いつでも学び・成長できる

充実の研修制度



入庁1年目は、公務員に必要な基礎知識や心構え、接遇能力を身に付けるために新規採用職員研修(前期・後期)、eラーニングを受講していただけます。また、職制や担当業務に応じて必要性が高まる能力を養うために、さまざまな分野における研修を実施しています。

さらに、武豊町独自で開催している研修もあります！「どんな知識を身に付けたいか?」「今後のまちづくりを担う職員にとって大切な能力は何か?」職員の声を聴きながら、「受講してよかった」と思ってもらえるような研修を企画しています。

前例にとらわれない、自分たちのアイデア!

若手政策研究会

職員が持つ意見やアイデアを自由に調査・研究できる「若手職員政策研究会」。部署の枠を越えて町を取り巻く課題やアイデアを持ち寄り、施策に対する提言等を若手ならではの自由な発想で行っています。





意外と前例のない、
試行錯誤しながら
進める仕事が多い。
だけど、その分やりがいがある！

企画政策課
西村 翠（平成26年入庁）

- ①ふるさと納税に関することや
町制の周年記念事業など
- ②3人の子どもの送迎や行事を優先しながら働いています



若手もベテランも関係なく
1つのチームになって
「住民のため」に

総務課
山下 和之（平成16年入庁）

- ①役場が発注する工事や業務の入札に関わること、工事が適正に施工できているかの検査
- ②休日は野球観戦、ウォーキング等をしてリフレッシュしています

interview



福祉課職員に聞いてみた！

武豊町役場はどんな職場ですか？

チームで支え合いながら働く職場

私達が所属する福祉課では、チームワークを大切にしながら仕事を進めています。上司や同僚との距離が近く、困ったときも自然と声を掛け合い、一人で抱え込まずに業務に取り組みます。メイン・サブ担当の体制で、日頃から情報共有を徹底しているため、急な休みが必要な場合も安心して引き継ぐことができます。

福祉課の仕事は住民の生活に直結し、責任も大きいですが、「チーム武豊」として複数のセクションが連携しながら対応します。緊急時も団結して動くことで、スムーズな対応が可能です。明るく風通しの良い雰囲気の中、職員同士が支え合いながら成長できる職場が、武豊町役場の魅力です。



福祉課
課長 杉浦 隆子（平成3年入庁）
主査 五十嵐 美貴（令和4年入庁）



先輩 企画政策課 鈴木麻美

後輩に教えることで、これまで意識してこなかった細かなことまで目や心が届くようになりました。後輩の成長する姿を近くで見ることができて、自分自身も「気付き」を得ることができる、そんな一石二鳥な制度であると思います。



働き方改善や
業務の効率化について
研究！



自ら考えて行動するチカラ

アイデアを形にする！



①障がい者週間作品展の前夜祭 ②みそ蔵でジャズを楽しむ！「たまり場 JAZZ」 ③楽しく防災を学ぶ「あそぼうさい」 ④コロナ禍での飲食店を応援する「役場 de テイクアウト」

役場の仕事って決められたことをこなせば終わり？そんなことはありません。自ら考え行動することで、若手でも誰でも関係なくチャレンジできる場面がたくさんあります。役場内の部署を越えて、また、時には役場を出て住民のみなさんと一緒につくりあげるものもあります。

若手でも意見を出しやすく、やってみたい！と思う気持ちを応援する雰囲気が武豊町役場にはあります。

子育てとシゴト 座談会

武豊町役場では、子育てをしながら働くパパママ職員がたくさんいます！

子どもが生まれる前・生まれた後、様々なシーンがありますが、今回は「育休（育児休業）」をメインに、4人の職員に話を聞いてみました。



男性の育休が増えています。

お二人が取得したきっかけは？

田中：3人目の子が生まれたときに育休を取りました。主に上の子の世話をするためですね。やはり生まれたばかりの子について手がかかってしまうので、上の子2人の生活スタイルや気持ちを崩さないためにも…という感じです。

松本：私は2人目が生まれたら育休を取ろう！と考えていたので、予め上司に相談していました。1人目の子が全然寝ない子で妻がとても大変そうだったので、少しでも休ませたいというのと、親として自分も育児をしなければという思いで取らせていただきました。

産休・育休を決めた時の 職場の反応は？

株木：妊娠イコール産休・育休に入るという認識が当たり前のような雰囲気があったので特にためらいはなく、その後の手続き等もスムーズでした。今は女性だと最大3年間育休を取る人が多いですよ。

三井：妊娠中、周りが色々気遣ってくれたので、休みに入るまで仕事もなんとなく頑張れました。普段は重いものを運ぶような仕事もあったけど、やらなくていいよ！とか。

松本：男性なのに育休取るの…？という雰囲気は特に無かったし、上司や先輩が色々相談に乗ってくれたから良かったです。

育休中って実際どうだった？

田中：育児って想像以上にとっても大変で…息抜きする間も無かったです。仕事をしていた方がいいかとも思ったり（笑）でも、育休を取って後悔は無いです！普段はなかなか連れていけない児童館や公園に行ったり、上の子のトイレトレーニング等も一緒に頑張りました。

株木：私も児童館や公園に連れて行ったりして、子どもとたくさん一緒に過ごせました。二人目の子がなかなか寝ない子だったので、寝不足が続いた時期は辛かったです…

三井：育休中って、子どもに24時間全力で向き合えるとても貴重な時間だったなと思います。



— 自分自身が成長できたことはありますか？

松本：自分の家事・育児レベルが上がりました。復帰後も、夫婦でお互いできることを見つけて協力し合う体制ができ、子育てに関する悩みも共有できるようになったのが良かったです。

復帰後のお仕事は？

三井：復帰直後は、仕事や環境に慣れるまで大変でしたが、周りに助けられながら乗り越えました。また、以前よりも“効率”を重視して仕事に取り組むようになりました。お迎えの時間までに絶対に終わらせよう！とか。スケジュール管理をよりしっかり行うようになりました。

全員：確かに！

株木：また、職場には先輩パパやママたちがたくさんいるので、育児と仕事の両立に対する理解があると感じます。一困った時は、お互い様！ですね。

最後に、メッセージを！

株木：どの会社でも育休制度はあって取れるはずですが…子育てに対して理解があり、休みが取りやすい職場だと思います！

田中：制度や休暇のことで気になっていることがあれば、まずは人事や周りの先輩に相談してみるといいと思います！

三井：育休後、復帰して仕事出来るか不安な人もいるかもしれませんが、意外となんとかなります。

松本：育休を経て、子育ての幸せや喜びをより感じています。迷っている男性職員がいたら相談に乗りますよ！

※その他の休暇制度は
次の7ページでも紹介しています



福祉課 田中貴久

令和3年2月から3月初旬まで約1か月間育休を取得。



保険医療課 三井沙也香

平成26年11月～30年3月に育休を取得。育休後は部分休業を取得。



税務課 株木紗衣

平成31年3月～令和4年3月に育休を取得。育休後は部分休業を取得。



収納課 松本脩平

令和4年7月～12月に育休を取得。これから部分休業を取得する予定。

勤務条件・福利厚生



勤務時間

8:30 ~ 17:15

※職種・勤務場所により異なる

場合があります

※時間外勤務(1人あたり月平均17.0時間)

(令和5年度実績)



休日

土・日・祝日、年末年始

※職種・勤務場所により異なる

場合があります



休暇

年次有給休暇

1年目20日(最高40日)

★年次有給休暇平均取得 日数14.1日

夏季休暇 5日(7~9月)

他に、忌引き休暇・子の看護休暇など



初任給

(令和7年4月1日現在)

大卒 243,648円

短卒 223,992円

高卒 210,060円

※地域手当8%含む 年1回昇給



諸手当

(令和7年4月1日現在)

地域手当(給料×8%)

扶養手当(配偶者3,000円 父母等6,500円、
子1人につき11,500円)

住居手当(支給限度額28,000円)

通勤手当(徒歩通勤以外2km2,000円~)

※通勤距離に応じて支給、交通機関最大55,000円

時間外勤務手当

期末勤勉手当(4.6月/1年)



愛知県市町村職員共済組合

各種保険

(健康保険・厚生年金・介護保険)

人間ドック

インフルエンザ予防接種助成

ベネフィット・ステーション

★映画、温泉、ホテル、グルメ、
フィットネスなどの割引!



互助会等

団体旅行、グループ旅行助成、
懇親会、ボウリング大会など

育児休業関連制度

女性 産前産後休暇 給与全額支給

産前休暇 出産予定日を含め42日間
(多胎の場合は98日間)

産後休暇 出産日の翌日から56日間

男性 配偶者出産休暇 2日間 給与全額支給

育児参加のための休暇

5日間 給与全額支給

男女 育児休業

子の3歳の誕生日の前日まで給与無給
(一部手当金支給有)

部分休業

1日につき2時間まで

給与無休(一部手当金支給有)

育児短時間勤務

①3時間55分/日 ②4時間55分/日
③3日/週 ④2日半/週

小学校就学始期まで勤務時間に応じた額



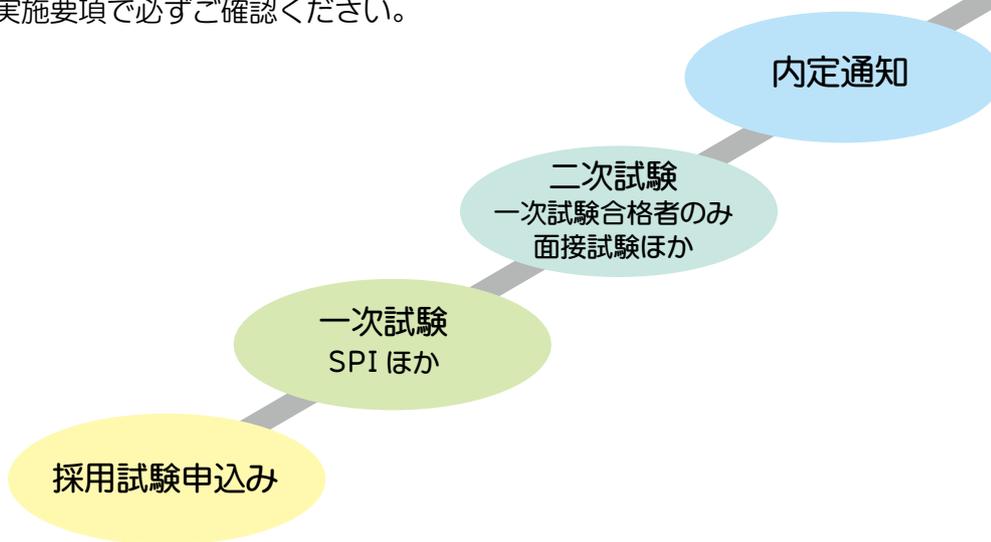


採用試験の流れ

令和 8 年度 4 月採用の主な流れです。
試験内容・スケジュール詳細につきましては
実施要項で必ずご確認ください。



内定者は採用
事前研修あり
内定までの所要期間は
約 2 か月



■ 申込み方法

申込書、受験票を役場秘書広報課へ持参または郵送で提出してください。
※実施要項・受験申込書・受験票は役場秘書広報課で受取るか、武豊町
ホームページよりダウンロードしてください



町ホームページ

■ 問い合わせ 武豊町役場秘書広報課

〒 470-2392
愛知県知多郡武豊町字長尾山 2 番地
TEL 0569-72-1111
FAX 0569-72-1115
メール hishokoho@town.taketoyo.lg.jp

職員採用 movie
もチェック!



町公式 YouTube